学校番号	1004

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学記述演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	新課程　メジアン数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B・C[ベクトル]受験編　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１・２年次に学習した数学Ⅰ・A・Ⅱ・B およびＣの「ベクトル」の内容について入試用問題を使用して演習を行い、これまでの数学の知識を生かして、数学的な見方や考え方を活用する態度を育て、より高度な数学的思考力をつける。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
例題として各分野の融合問題・発展問題を説明し、問題解決の方針を周知させる。

【思考力、判断力、表現力等】
基本問題・標準問題をベースに、解答するために必要な思考力および判断力をつける。

【学びに向かう力、人間性等】
比較的難しい問題に自ら取り組み、解くことができるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学Ⅰ・A・Ⅱ・B・Cの基本問題を筋道立てて解くことができる。	数学Ⅰ・A・Ⅱ・B・Cの標準問題を様々な角度から考察でき、解法を丁寧に表現する準備ができる。	前もって与えられた課題をこなし、発表される他人の解法に関心を持つことが出来る。 また、自分の考え方を表現することができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	数学Ⅰ＋Ⅱ	①方程式と不等式 ②式と証明 ③複素数と方程式 ④2次関数 ⑤図形と方程式 ⑥図形と計量	a:基本的な入試問題を解ける b:標準的な入試問題を解ける c:与えられた問題の解き方の発表および質問に対する対応また、質問できる準備	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	課題発表 ワークシート
2学期	数学Ⅱ＋A	①三角関数 ②指数･対数 ③微分法･積分法 ④論理と集合 ⑤場合の数と確率	a:基本的な入試問題を解ける b:標準的な入試問題を解ける c:与えられた問題の解き方の発表および質問に対する対応また、質問できる準備	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	課題発表 ワークシート
3学期	数学B＋C	①数列 ②ベクトル ③統計	a:基本的な入試問題を解ける b:標準的な入試問題を解ける c:与えられた問題の解き方の発表および質問に対する対応また、質問できる準備	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	課題発表 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度